

# マークシート読み取りソフト「まーくん」試用記

## 1 はじめに

本校ではマーク模試の自己採点結果の集計や各種アンケート処理をマークカードを利用して行ってきた。このカードは印刷会社に作成してもらっているもので、1回限りの利用に関わらず1枚10円弱とかなり高価なものである。また、それを読み取るマークカードリーダーも購入当時はかなり高価なものであったようだが、パソコンにRS-232Cで接続するような旧機種であり、学校全体の予算が少ない現状では万一故障した際に代替機種を購入することも難しい状況にある。

そこで、2年ほど前に購入したドキュメントスキャナーとマークシート読み取りソフトを利用して各種集計処理を行ってみた。なお、ここに示す方法はいろいろな試行錯誤の中で何とか動作できた例であり、他にもっと簡便な方法があるかもしれないことを念頭にお読みいただきたい。

## 2 必要な機器・ソフトウェア

- ①ドキュメントスキャナー（ScanSnap IF-S1500／富士通）
- ②マークシート読み取りソフト（まーくん／PCソリューションヨシダ）

①は市販されているドキュメントスキャナーの中で標準的な機種であり、タブレットPC用に紙の資料や書籍をPDF化（いわゆる「自炊」）する目的でも注目されている。トレイへは最高50枚のA4用紙がセットできるため、一般的な学校であればクラス単位で読み込みを行うことが可能である。また、両面同時スキャンも可能であるので、大学入試センター試験の数学のような両面の解答用紙の処理も可能である。（「まーくん」には実際のセンター入試用の解答用紙も収録されている。）

②はマークシートの作成や読み込んだマークシートデータの処理ができるソフトウェアで、学校での購入であれば3ライセンス（3台のパソコンにインストールできる）で9,500円と安価で購入できる点も魅力である。

なお、①の利用に必要なソフトウェアのインストールや②自体のインストールは容易にできるためその方法などはここでは割愛する。

## 3 マークシート処理手順

マークシートを作成し、マークシートをスキャナで読み込み、そのデータを最終的にEXCELに読み込ませるまでの手順は概ね次のようである。

- 準備① マークシートの作成。
- 準備② 基本となるマークシートの読み取り・設定。
- 処理① 生徒が記入したマークシートをスキャナでjpgファイルとして読み込む。
- 処理② 処理①のjpgファイルを「まーくん」でcsvファイルに変換。
- 処理③ 処理②のcsvファイルをEXCELに貼り付け集計などを行う。

以下に具体的な作業方法を記してみる。

### 4-1 （準備①）自己採点結果報告用マークシートの作成

まーくんには、必要なマークシートを1から作成するEXCELのシートが用意されている。また、センター入試方式の解答用紙やアンケート用紙のサンプルも付属しているので、それらを改変していくことでも必要なマークシートを作成することもできる。ただ、今回作成しようとしたマークシート

は得点を記入する必要から数字が縦方向に並んでいる（裏面参照）必要があったが、そのようなサンプルが見あたらなかったためセンター試験用のシートを改変することで作成を行った。

- ①マークンを解凍した際できるフォルダの中から「A 4 マークシート→サンプル」内にある `marksheet_sample_for_center.xls` ファイルを EXCEL で開き、その中の「外国語」を利用する。
- ②「シートの保護」を解除し、各セルの改変ができるようにする。
- ③シート全体を範囲指定し、文字を 90° 回転する。
- ④必要な項目をコピー&ペーストで作成する。

#### 経験則

- ①マークシート全体が枠で囲まれていないと上手く認識されない・・・(?)
- ②各記入欄（1～0）も枠で囲われているように作成する。

基本となるマークシートが作成できたらスキャナーで読み取り、jpg ファイルとして保存する。

### 4-2 (準備②) 基本となるマークシートの読み取り

- ①マークンを起動
- ②「アンケート読み取り」をクリックし「4-1」の jpg ファイルを読み込む。
- ③「読み取り箇所編集」で不要な読み取り枠を削除
- ④読み取るべき部分が指定できたら「回答用紙情報保存」で設定ファイルを保存する。  
(次回からはこの .mrkn を読み込むことで利用が可能となる。)

### 4-3 (処理①) 生徒がマークしたマークシートの読み取り

読み込みデータ用フォルダを作成し、生徒がマークしたマークシートをスキャナで読み込み jpg ファイルとして保存していく。

#### 経験則

- ① IF-S1500 は一度に 40～50 枚のシートが読み取れるが、ジャム（紙送りミス）したときの用心に 20 枚くらいずつで読み込んだ方が無難・・・

### 4-4 (処理②) まークンで回答マークシートのjpgデータを読み込む

- ①「回答用紙画像を読み取り集計」で「4-3」の jpg データを読み込む
- ②「集計データ（一覧表）閲覧／保存」で最上部の「マーク文字列」を「1 2 3 4 5 6 7 8 9 A」から「1 2 3 4 5 6 7 8 9 0」に変更

### 4-5 EXCELで読み取りデータの処理

- ①読み取りデータから名簿番号を作成しそれをキーとして、vlookup などの関数を用い、自動的に一覧を作成できるようなシートを作成しておく、以降同じ処理を行う際、自動処理ができる。

## 5 使用感

マークカード専用読み取り機に比べると、1枚スキャンする時間がやや長いため、生徒がマークしたマークシートを読み込む作業にやや時間がかかるが、一般的な印刷機で印刷したB5版のシートでも利用できるなど経費の面でのメリットも大きい。使いこなすまでに慣れが必要な部分もあるが、こういった処理が必要な学校では、導入を検討してみる価値は十分にあると感じた。

# マーク模試 【自己採点報告書】

〇〇〇高校  
進路指導部

年	組	番号
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5
6	6	6
7	7	7
8	8	8
9	9	9
0	0	0

氏名	
----	--

第1問 評論	第2問 小説	第3問 古文	第4問 漢文	第5問 (評論)
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9
0	0	0	0	0

←解答しなかった問題は何も記入しないこと。

英語記述	英L
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
0	0

日本史	世界史	地理
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5
6	6	6
7	7	7
8	8	8
9	9	9
0	0	0

現代社会	倫理	政経	倫理・政経
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9
0	0	0	0

数ⅠA	数Ⅰ	数ⅡB	数Ⅱ
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9
0	0	0	0

物理	化学	生物	理科総合A	理科総合B
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9
0	0	0	0	0

■反省。今後の豊富など一言どうぞ・・

--

# 進路希望調査【大学コード記入シート】

〇〇〇高校  
進路指導部

年	組	番号	
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5		5	
6		6	
7		7	
8		8	
		9	
		0	

氏名	
----	--

## ■大学コード記入場の注意

- ①国公立大 →「前期」のコードを記入
- ②私立大学 →学科の最初に書いてあるコードを記入。
- ③専門学校 →コードがない場合には「89000」を記入
- ④就職希望 →「99999」を記入

★「年・組・番号」「大学コード」の欄に数字もていねいに記入すること。

## 第1志望校

学校名	
学部	
学科	
日程・方式	

大学コード				
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9
0	0	0	0	0

## 第2志望校

学校名	
学部	
学科	
日程・方式	

大学コード				
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9
0	0	0	0	0

## 第3志望校

学校名	
学部	
学科	
日程・方式	

大学コード				
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9
0	0	0	0	0